

会 議 名	令和2年度 第3回 匝瑳市地域公共交通活性化協議会
日 時	令和2年11月30日(月) 14:00~16:00
場 所	市民ふれあいセンター 2階会議室
出 席 者	<p><b>【委員】</b>  (出席：21名)  宇井会長、藤井副会長、林委員、畔蒜委員、大木(恒)委員、河合委員、今井委員、加藤委員、笹本委員、崎山委員、田邊委員、成田委員、土屋委員、小川委員、石和田委員、斯波委員、渡邊委員(代理出席：青木委員)、伊藤委員、宮田委員、鈴木委員、大木(良)委員</p> <p>(欠席：1名)  及川委員</p> <p><b>【オブザーバー】</b>  関東運輸局交通政策部交通企画課 福浪</p> <p><b>【事務局】</b>  匝瑳市環境生活課市民協働班 鎌形環境生活課長、奥田副主幹、小林主査  ランドブレイン株式会社 瀬戸チーム長補佐、井口研究員</p>
会 議 概 要	1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 (1)匝瑳市地域公共交通計画策定に向けた調査業務の進捗について (2)匝瑳市地域公共交通計画策定に向けた課題整理及び基本方針・計画の目標(案)について (3)その他 4 閉会
会 議 資 料	1 匝瑳市地域公共交通活性化協議会委員名簿 2 匝瑳市地域公共交通計画(中間報告)

## 会議結果概要

### (1) 匝瑳市地域公共交通計画策定に向けた調査業務の進捗について

資料2について事務局より説明後、質疑応答

会 副	会 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ただいまの事務局の説明を聞いて、ご意見・ご質問等ありますか。</li> <li>・基本的に免許を持たない高齢者が多くいて、その方たちの利用についてよく見えてきた。</li> <li>・34ページについて、(5)市内循環バスの今後のあり方として、「市内循環バスは利用が多い地域に運行を集中させ、その他の地域は新たな交通手段を導入する」といった考え方が、大体20%ぐらいあるが、地域の方々にとって、この利用を集中させるといったイメージが、地域ごとにきちんと持たれていたのかどうか。</li> <li>・住まいのエリアについて、自分が地域に残る想定でのイメージだったのかどうか。その辺の感覚がどうであったかが重要である。</li> <li>・公共交通というのは、基本的に利用者にとってみると、なくなるというイメージを持っている方が地方部へ行くほど多い。採算が合わないと、やはり利用者が少ない所は減るべきだという考え方というのは持ちやすいが、アンケートに答えた方たちが、実際に自分たちのエリアの地域が、どういう利用がなされているかということを知った上で回答されたのか。もしくは、一般論を答えているので、ほとんど20%台で同じになってしまったのか。</li> <li>・地元のことを熟知したうえで答えたのか、その辺の感覚を教えてください。</li> </ul>
事 務	局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細を分かって答えているというよりは、大きい括りで、一般的な回答ということで答えている方が多いと感じている。</li> </ul>
会 副	会 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回会議の議論にもあったが、匝瑳市は他の自治体に比べて網羅的に市内循環バスが地域に入っている。公共交通カバー率で言ったら非常に高い。</li> <li>・それが1つのメリットとして地域の人たちが思っていれば、本計画において交通整理することはなかなか難しいことである。</li> <li>・その際にどこを基本的な軸線として考えるかであるが、その住民の方たちが、地域としての公共交通利用率と密着になっているかどうか重要。</li> <li>・実利用者の方たちをクロス集計し、普段の移動交通手段をどういうふうに活用している人たちなのか。エリアが近いということが把握できるのであれば、バス路線との直近型の地域の方が答えているのか。といった関係性を見ていただきたい。</li> <li>・発想として公共交通を集約して他の所に代替させるという考え方を持たれている人たちが、どういう人たちかということをし見いただくと、地域差が出るので、今後分析の中で出来るようであれば、教えてください。</li> </ul>
会	長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・副会長からの指摘について、事務局いかがでしょうか。</li> <li>・いわゆる一般論なのか、それは地域の実情に即した内容としたこととして答えているのか、ここでつぶさに把握する必要があるというふうに、私は理解したが、今回の調査において属性別のクロス集計はどのようにしていますか。</li> </ul>
事 務	局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・48ページに地域ごとの結果がありますが、これについて普段市内循環バスを使</li> </ul>

		<p>っているかどうか、というクロスの視点はあるのかもしれませんが。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ただ、市内循環バスの利用者というのは43ページにありますように、実際には極少数なので、ニーズ把握としては難しいと認識しております。</li> <li>・例えば、普段困っている方の困り具合とのクロス等、どういう方が答えたのかどうかということは、属性クロスをする必要があると考えています。</li> </ul>	
副	会	長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総論はあまり必要ないというのが率直なところで、普段移動手段がない人たち、免許を返納された方たち等の回答に着目して見ていただきたい。</li> </ul>
事	務	局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・承知しました。</li> </ul>
会		長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ただ今の件については再度分析していただいて、次回ご提示いただきたい。</li> <li>・その他、ご意見ご質問等ありますか。</li> </ul>
副	会	長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初に計画の名称が地域公共交通計画に変わるということで、スクールバスとかの活用について冒頭であったが、計画の趣旨としてまずは、今、運行いただいている公共交通事業者さんたちの交通の支援という仕組みの中で成り立つかどうかである。</li> <li>・そういった中で、どうしても利用エリアとして、バス等が運行できないといったときに、初めてスクールバスであったり、医療関係であったりが総動員できないかというふうに考えるべきである。</li> <li>・スクール・福祉支援等が先行的に出てきてしまうと、現状の交通事業者さんの領分を少し削っていくかたちになるため、その辺を丁寧に見ていただきたい。これは質問でなく要望である。</li> </ul>
事	務	局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見ありがとうございます。そういった視点を踏まえて、計画を策定していきたいと思います。</li> </ul>
会		長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他、ご意見ご質問等ありますか。</li> <li>・1点、成東駅長にお尋ねしてもよろしいでしょうか。</li> <li>・八日市場駅の1日平均乗車人員の推移ということで、5年間掲載しております。ただし飯倉駅は、平成19年から公表していないということです。差し支えない範囲で結構ですが、飯倉駅の利用状況は、いかがなものでしょうか。</li> </ul>
委		員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今すぐ数字を答えることはできないが、飯倉の利用者は調査していると思うので、数字を見てみたいという旨を、運輸部に確認するということはできます。</li> </ul>
会		長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・差し支えなければお願いいたします。</li> <li>・その他、ご意見ご質問等ありますか。</li> </ul>
委		員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの感染という中で、匝瑳市地域公共交通計画を策定している。現在、バス事業は厳しい現状にある。</li> <li>・そのため新型コロナウイルスについて、路線別に支援金を出すのは大変だと思うが、公共交通に対する支援がどのように行われているか、そのような現状について、項目を挙げてよいのではないかと思う。</li> </ul>
会		長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございました。委員からコロナの影響に係る対策も含めてのご意見を頂きましたが、これに対して委員の皆さま、何かご意見等がございましたら、お願いいたします。</li> <li>・事務局のほうで、ご意見に対する整理や計画への掲載についてはいかがでしょ</li> </ul>

事務局	<p>うか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご指摘のように今回の中間報告においては、コロナによる例えば新しい生活様式とか、テレワークの普及等の視点が入っていないのが現状です。</li> <li>・ただ、おっしゃるとおり、他の会議でも実施事業の中に、公共交通のコロナ対策のPR等のご意見等は寄せられておりますので、新しい生活様式を踏まえた、公共交通の在り方に触れる必要はあると感じております。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この後の議題と関連しますが、課題整理や今後の方針について、内容を盛り込むことも含めてということによろしいでしょうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その通りです。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス事業ですが、エッセンシャルワーカーとして、感染の脅威の中でも運行を継続しているという部分を皆様にご理解いただければありがたいと思う。</li> <li>・公的な支援を頂いていることについて紹介していただくと、今後の事業展開に大変参考になると思うのでお願いしたい。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他、ご意見ご質問等ありますか。</li> <li>・コロナに係る対策、対応、課題につきまして、鉄道やタクシー事業から教えていただければと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道の場合は、車内の換気をしている。</li> <li>・最近の利用者が多くなってきて自主的に窓を下げているところもあり、皆さんがそういう考えで乗車している。コロナについては、皆さんが一緒に考えて行動しているのと同じように、鉄道を利用しているお客さまも、個人個人で考えて、利用してくれている。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございました。タクシー事業はいかがでしょうか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナが始まった早い時期で、会社で車内消毒用のものは用意して常備している。</li> <li>・マスクを会社で大量に仕入れて、乗務員が着用している。お客さまへの着用も促したが、なかなかマスクを着用してくれないお客さまもいた。</li> <li>・窓を開けると「何で？」という意見もあり、自社でステッカーを作って車に貼って、お客さまに注意喚起を促し、ドライバー向けの貼り紙も作って、周知徹底している。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございました。</li> <li>・その他、ご意見ご質問等ありますか。</li> </ul>
副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私に関わっている他の自治体でも、新型コロナの対応といったところを、最終的に計画にどう組み込むかというところは、タクシー、バス、鉄道、それぞれについて補助金が付いたものに対しては記載するようにしている。</li> <li>・かつ、今年の2月から比べて6月、7月以降、利用客が戻ってきたところの状況の数字を併せて入れるとよい。</li> <li>・東久留米市は、高齢者と妊婦さん、それから3歳未満の人、限定型のデマンド交通で動いている。背景としては、市内に子ども病院がないので、そういう対応となった。</li> <li>・3月は数字は伸びなかったが、子どもの検査として6月から病院がスタートし</li> </ul>

<p>会 委</p>	<p>長 員</p>	<p>たら、一気にそれが動き出していき、コロナ禍でも機能しましたといったようなことを、数字で出して、PRしていこうとなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な移動手段として運用していますということを、モビリティマネジメントの一環として出していこうじゃないかといったことも発信するということは、すごく大事であるため検討いただきたい。</li> <li>・ありがとうございました。</li> <li>・計画の具体的な内容の中で、大きな課題になってくると思いますので、その辺の調整、整理をしていく必要があると思います。</li> <li>・その他、ご意見ご質問等ありますか。</li> <li>・27 ページに匝瑳市民病院無料送迎バスとスクールバスの紹介がある。これも市民病院や廃校となった小学校の児童を運ぶ、いわゆる路線バスでないバス。</li> <li>・また、29 ページに福祉サービスとしての移動手段の提供があるというところで、こうした整理は公共交通計画を策定する際に必要なものだという認識をした上で、実際にこれから公共交通計画を策定する時に、この市民病院無料送迎バスなりスクールバスが、どういう所を走っているのか。一般の運賃を払って走っているバス路線のお客さんが減るのであれば、結局運賃の関係で乗車しなくなるということになります。</li> <li>・匝瑳市の市民病院無料送迎バスとか、スクールバスが、路線バスとの関係がどのようなになっているのかを少し整理いただきたい。</li> <li>・路線バスとの影響の度合いが分かるように、影響がないと思われるが、その辺の影響の度合いが分かるような現況の把握というのはできないのかどうか、検討いただきたい。</li> </ul>
<p>会 事</p>	<p>長 務 局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局よろしいですか。</li> <li>・今の状況ですと、28 ページでは市内循環バスとか路線バスとか、ご指摘があった市民病院無料送迎バスがどこを走っているのか分からない状況だと思いますので、分かるようにしたいと思います。</li> <li>・27 ページの市民病院無料送迎バスについては、無料で運行しています。市内循環バスは、駅と病院を有料で走っているので、重複に対する問題意識等はある状況です。</li> <li>・その辺の現状について、路線バスとの関係も含めて整理していきたいと思います。</li> </ul>
<p>委</p>	<p>員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単純に、こういう市内循環バスのルートがあるのであれば、路線バスと近いのか遠いのかとか、影響度合いを見せていただくとありがたい。ご検討いただけるとのこと、よろしくお願ひしたい。</li> </ul>
<p>会</p>	<p>長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございました。</li> <li>・その他、ご意見ご質問等ありますか。</li> </ul>
<p>副</p>	<p>会 長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の件は、この後出てくるテーマかと思うため、次の公共交通を取り巻く課題を整理した上で、どういう方向性で行こうかといったときに、公共交通と福祉の交通の役割分担といったキーワードが、この後出てくるので、そこに期待したい。</li> </ul>

会	長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございました。</li> <li>・これまでの各種基礎調査の報告等につきまして、ご意見ご質問がないようでしたら、打ち切らせていただきたいと思いますのですが、よろしいでしょうか。</li> <li>・なお、事務局への確認ですが、具体的な施策等が今後、計画に入ってくるようになって、皆さま方から頂いた各種意見の取りまとめ、対応については、この計画の中に、盛り込まれるということで、よろしいでしょうか。</li> </ul>	
事	務	局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その通りです。計画の後半部分には実施事業や評価・目標を追加していきますが、本日頂いたご意見は、計画に盛り込んでいきたいと考えています。</li> </ul>
会	長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分かりました。幾つかのご質問ですとか、ご提供いただいた内容については、それを整理してということよろしいですか。</li> </ul>	
事	務	局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その通りです。</li> </ul>
会	長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他、ご意見ご質問等ないため、議事(2)に移ります。</li> </ul>	

## (2) 匝瑳市地域公共交通計画策定に向けた課題整理及び基本方針・計画の目標（案）について

資料2について事務局より説明後、質疑応答

会	長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ただいまの事務局の説明を聞いて、ご意見・ご質問等ありますか。</li> </ul>	
副	会	長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先ほど委員から話のあった、公共交通とその他のものとの役割分担をどう考えるんだといったところで、71ページの機能分担を見ると、基本的な考え方はこれでよろしいと思います。</li> <li>・では、二重線で下になっている部分を、特別、別立てというかたちで基本的な枠組みとして考えていくのか、競合しないものとして、これを運用する考え方なのか、さらに、こういったものを、公共交通としての連動として捉えていくのか、そういったものが、その後の事業計画の案を見てみると、何とも言えない。</li> <li>・現段階で事務局としては、この二重線を引いた意味、現状市として、公共交通というよりも個別対象事業としての運用として考えているという線の引き方として受け止めてよいのかどうか、その辺をちょっとお伺いしたい。</li> <li>・なかなか答えにくい質問だが、そういったものを意識付けしたかたちの中で、少し次は検討して欲しい。</li> <li>・路線を先ほど重ねてといったときに、無料と有料といったものが重なってくるような場合や、路線は重なっているけれども、利用者の利用時間帯といったものが重なっていなければ、これは基本的には問題ないと考えても構わないというのは、深く見ないとよく分からない。例えば同じような系統であっても、運用の仕方でカバーできる構造はあるので、今の段階では、あまりはつきり二重線で線を引かずに、地域の公共交通の役割分担を明確化した上で、匝瑳市にはどういった交通があるのか、機能分担として見せましたという状況だと思うので、どう今度活用していくのかという視点での検討事項を、次回ぐらいに見せていただくとありがたい。</li> <li>・今答えが出ないのは分かっているが、質問しているが、そういった意識を持って欲</li> </ul>

事 会 委	務 局 長 員	<p>しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・頂いたご意見を参考にしながら整理したいと思います。</li> <li>・ありがとうございました。</li> <li>・その他、ご意見ご質問等ありますか。</li> <li>・機能分担を区分けしてやると、地域に合ったこれからの交通を検討していく時の足かせになるとか、整理がつかないとかということですから、それは分かります。</li> <li>・一方で、利用の仕方とか時間帯とかもあるが、分かりやすくお話しすると、市内循環バスが、例えば1時間で回って100円、路線バスが200円とする。利用される方によっては、100円でも時間が合わないという人もいれば、仕事をやっている方や学生も時間が合えば200円払ってもよいと、色々なお客さまの動向によって変わる。</li> <li>・先ほど地図に路線図を落としてみたらどうかということもあるが、必ずしも路線が近くだから影響するしないではないという話で、意見の内容は、国土交通省の地域公共交通会議に関するガイドラインというのが既に公表されている。この計画の中のどこかに抜粋でもよいので、こういう考えもありますというのを入れれば、副会長のおっしゃる内容も読み取れる。</li> <li>・それに基づいて、この地域に合った公共交通の事業をこれから検討していくというやり方が、向こう10年間ずっとこれで、想定していくのは難しいと思うので、今の意見も賛成である。</li> </ul>
事 会 委	務 局 長 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見を参考にしながら計画策定を進めていきます。</li> <li>・ありがとうございました。</li> <li>・その他、ご意見ご質問等ありますか。</li> <li>・提示している課題について、観光客や来訪者への対応として、「公共交通環境の向上を目指す」となっている。これは今ある公共交通をどうするのか、それとも新たに公共交通を整備するのか、どちらを指しているのか。</li> <li>・観光客への対応を方針に書くのであれば、まちづくりと一体というキーワードにはなるが、公共交通環境というのは定義が曖昧なので、表現を少し変えたほうが良いのではないかと思われる。</li> <li>・また、網形成計画から新しい公共交通計画になって、策定した計画がないと補助金をもらって運行保持している路線も補助金が出なくなる。73ページに公共交通骨格形成イメージとして結節点がある。フィーダーの補助も、いずれ本計画に基づいてやっていくように聞いているが、こうした結節点に付けて、結節点を経由しないと補助がもらえなくなるとか、そのような話まで調整されて入れるのか。</li> </ul>
事	務 局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通環境といった意味合いとしましては2つあると認識しています。例えば、ふれあいパーク八日市場や観光物産センターは、市内循環バスで行ける状況で土曜日は運行していますが、その辺の周知PR等の観点はあるのかと。一方で、最近オープンしたパークゴルフそうさは、アクセスが出来ていない状況のため、接続させるか検討が必要であると考えられます。そういった両方の視点</li> </ul>

が、意味合いとしては含まれていますが、表現は再度検討します。

- ・また、骨格形成イメージにつきましては、国のフィーダーや地域間幹線等の補助をイメージした図面にはなっておりません。現状のルートを基本として、機能を整理したという状況ですので、今後ご相談しながら絵を描いていくこととなります。

会

長 ・ありがとうございました。イメージ図については、国に確認していただきたい。また、概念図はまだ十分整理が出来ていないかと思っていますので、もう少しここら辺の落とし込みの仕方も含めて、あらためて整理していきたいと思えます。

- ・その他、ご意見ご質問等ありますか。

副 会

長 ・骨格形成イメージ図については、策定途中の都市計画マスタープランで都市拠点の考え方として、交通の動線といったものが組み込まれてくるはずなので、整合性を図り検討いただいて、都市計画マスタープランの表記みたいなかたちが必ず入ってくると、都市的な配置の中で人の移動をどう考えるのかといったところの概念図がある。それを支えるための、交通動線を次の具体化した5年、10年計画で細分化したバックキャスト型で見た時に、直近5年型で考えた時の交通動線の軸を提案するというふうに、図で表す時には、色々なものを作図するというよりも、現時点のものをきちんと分かるような状況の整理をされたほうが、勘違いがないかなという気がします。

- ・また、拠点整理の中で交通の結節線といったところでは、今回の提案がかなり結節点ありきといったところを重要視されているようなので、例示として、ここにこういう機能を本当に持たせるのかといったところを見せていただくとありがたい。

- ・今回のテーマでも、高齢者・公共交通の利用者で限定して見てみると、やはり免許を持たない方たちといったところと、高齢者の中でも頑張って、特に自動車利用率が高い匝瑳市ですと自動車免許を返納した方、また、短い期間の中での潜在需要となるような高齢者といったところで、大きく変わってきてしまう。その代わりに、免許を持たない若年層たちに対するケアといったところが、どうしても高齢者、障害者というキーワードの中で埋もれてしまう。高校生等は一番若くて元気で移動できるが、公共交通を使わない限りなかなか移動ができない。でも自転車を使うと移動できる。こう考えてみると、例えば、こういう結節点の機能の中に、サイクル&バスライド等を含めて、公共交通をもっと若年層に使ってもらえる仕組みとして、どう支援していくのかといったようなことも必要。拠点の中にどういう機能を持たせるかということも含めて、今後、次の検討をしていただけるとよい。

会

長 ・ありがとうございました。今年度中に改訂を完了する、匝瑳市都市計画マスタープランとの整合性について、都市整備課長お願いします。

委

員 ・32ページに将来都市構造として整理されているが、拠点の形成の中に都市交流拠点という拠点があり、八日市場駅から市役所間、飯倉駅、野栄総合支所を位置付けている。また、軸の形成ということで、都市活動軸、地域連携軸、海洋

		リゾート軸としており、この軸と都市交流拠点を結ぶようなかたちでの整理となっている。今度また73ページに戻りまして、こちらとの整合性、あるいは協議をしていくこととします。	
会	長	・結節点、拠点については、基本的に整合は取れているということによろしいですか。	
委	員	・基本的には整合が取れているが、調整が必要な箇所もあるため今後調整させていただきます。	
会	長	・ありがとうございました。 ・また、副会長からありました高齢者・若年層それぞれに配慮したご意見についてはいかがでしょうか。	
事	務	局	・副会長がおっしゃったように、高齢者の方については書いてありますが、若年層についてはあまり触れられておりませんので、今後検討したいと思います。
会	長	・次回の会議には、ある程度もう一回きちんと整理して、提示をお願いします。 ・その他、ご意見ご質問等ありますか。	
会	長	・その他、ご意見ご質問等ないため、その他に移ります。	

### (3) その他について

会	長	・委員の皆様から何かご発言ありますか。	
委	員	・後日、意見や確認事項が出た場合、連絡してもよろしいですか。	
事	務	局	・資料を見返してお気づきの点がございましたら、12月7日までにご意見を頂ければ対応しますので、よろしく願いいたします。
会	長	・それでは、委員の皆さま方、何でもお気づきの点、あるいは確認したい点がございましたら事務局までお願いします。 ・それでは、オブザーバーでご同席をいただいております関東運輸局の福浪様、何かご意見ご助言を頂けますでしょうか。	
オブ	ザー	バー	・きょうの内容については特段ないが、法改正に伴いガイドラインの最新版が公表されておりますので、お目通しいただければと思う。
会	長	・ありがとうございました。事務局いかがでしょうか。	
事	務	局	・次回の協議会では、本日頂きましたご意見を踏まえまして、取り組むべき実施事業案や計画目標の達成状況を評価するための評価指標等を含めて、素案として皆さまにお示しできればと考えております。 ・7月20日開催の協議会でお示ししましたスケジュールでは、12月に協議会を開催する予定でしたが、本日頂きましたご意見を踏まえて検討する時間が必要ですので、12月の協議会は見送らせていただきまして、次回は1月25日月曜日に協議会を開催いたしますのでよろしくお願いいたします。 ・時間は本日と同じく14時でお願いいたします。開催通知につきましては、資料も含めまして、郵送させていただきますので、お忙しいところ恐縮ですが、よろしくお願いいたします。
会	長	・その他、ご意見ご質問等ないため、事務局に進行を戻します。	

事務局 ・これで第3回匝瑳市地域公共交通活性化協議会を終了いたします。